

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
体育 I Physical Education		児童教育学科 初等教育学専攻	2年次	通年
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
実技	2	必修	子安 崇夫	
概要				
<p>小学校免許取得にふさわしい力を身に付けることを主眼に授業を行う。主に、小学校の体育科教育で対象とする種目の指導ができるということが中心である。子どもの教育に責任を持つためにふさわしい資質能力を身に付けることができるように授業を進めていく。そのために、「スポーツの科学」、「系統的指導法」、「運動の基礎技術」という言葉をキーワードにして行う。</p>				
到達目標				
<p>(1) マット運動、短距離走の基礎技術を中心にした基本的な動作を修得する。 (2) 種目に応じた系統的指導のあり方を理解し、基本的な指導法を修得する。 (3) 系統的指導という観点から、スポーツを科学的に分析し表現できる。</p>				
授業内容とすすめ方				
【前期】 1 オリエンテーション 2 小学校における体育科教育の実技内容の確認 3 マット運動の面白さについて考える（議論） 4 「議論」に基づいた、マット運動の面白さの実技 5 マット運動のオリエンテーション（理論） 6 マット運動のオリエンテーション（実技） 7 マット運動の空間構成を考慮した実技 8 マット運動の基礎技術の実技① －基礎技術を組み入れた3種目連続技－ 9 マット運動の基礎技術の実技② －3種目連続技の工夫－ 10 マット運動の基礎技術を身に付ける系統的指導法のあり方① －感覚づくり－ 11 マット運動の基礎技術を身に付ける系統的指導法のあり方② －感覚づくり及びステップ1－ 12 マット運動の基礎技術を身に付ける系統的指導法のあり方③ －感覚づくり及びステップ2－ 13 マット運動の基礎技術を身に付ける系統的指導法のあり方④ －感覚づくり及びステップ3－ 14 マット運動の基礎技術を取り入れた3種目連続技の工夫 15 まとめ		【後期】 1 オリエンテーション①（前期の振り返り） 2 オリエンテーション②（後期の授業について） 3 様々な種目の系統的指導法について 4 短距離走の科学（速く走るために）（議論等） 5 短距離走の科学（短距離走の実際） 6 自分の「走り」を科学する 7 短距離走における「歩幅走」の実際 8 短距離走における歩幅走の実技 9 短距離走のまとめ 10 長距離走の科学 11 自分の長距離走を科学する 12 長距離走の科学に基づいた実技 13 長距離走の科学を身に付ける 14 長距離走のまとめ 15 まとめ		
テキストおよび 参 考 文 献	小学校学習指導要領 第9節 体育 授業時に随時資料を配布			
メ ッ セ ー ジ な ど				

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) マット運動、短距離走の基礎技術を中心にした基本的な動作を修得する。	ほぼ完璧に修得できている。	大きな間違いがなく修得できている。	最低限のことは修得できている。	修得できていない。	授業への取り組み・発表 (関心・意欲 知識・理解・ 表現力)	30%
(2) 種目に応じた系統的指導のあり方を理解し、基本的な指導法を修得する。	ほぼ完璧に修得できている。	大きな間違いがなく修得できている。	最低限のことは修得できている。	修得できていない。	模擬授業・レポート (理解・思考力・ 判断力・ 表現力)	40%
(3) 系統的指導という観点から、スポーツを科学的に分析し表現できる。	ほぼ完璧に表現できる。	大きな間違いがなく表現できる。	最低限のことは表現できる。	表現できない。	授業への取り組み・レポート (知識・理解・ 表現力)	30%